



波佐谷松岡寺



磯前神社の背後丘陵が松岡寺跡

所在地：石川県小松市波佐谷町
立地：丘陵先端、標高70m
城主：蓮綱
時期：室町、戦国
見学時間（参考）：10分～30分

宝徳3年（1451）、蓮如は波佐谷坊を開く。蓮如の三男蓮綱は池城町（能美郡山田の池の城）から東隣りの松岡町（古屋）に移していた寺坊を文明一揆から長享一揆後のある時期に波佐谷へと移す。「松岡」の名は「古屋」の地名に難があるとして、周辺に松の木が多いことから付けられたものという。



松岡寺跡の標柱が建つ曲輪

長享2年（1488）の長享一揆後、河北郡の若松本泉寺、江沼郡の山田光教寺とともに本願寺一家衆として加賀の門徒を統制した。

享禄4年（1531）の錯乱で焼失し、松岡寺一族は白山麓の山内庄に連行され監禁される。蓮綱は監禁されたまま82歳で亡くなり、松岡寺は中絶した。元和元年（1615）6世慶栄の代に松岡寺は再興を許され、文化11年（1814）に鳳珠郡能登町松波の現在地に移された。

焼失した松岡寺跡には一向一揆の宇津呂丹波が城（波佐谷城）を築いたと言われる。

「松岡寺跡」の標柱の建つ曲輪は、上畑と称され昭和30年頃まで畑として耕していた

ため遺構は残っていないが、地元の伝承等から松岡寺の推定地とされている。



神社背後の曲輪に土塁が残る



磯前神社本殿横の登城口



神社背後の曲輪からの眺望

いしかわ城郭カードに関する最新情報・お問い合わせ
北陸城郭プロジェクト（フリー・スタイル有限会社）
〒929-0335 石川県河北郡津幡町井上の荘3-9
TEL. 076-204-6046 FAX. 076-289-3943
E-MAIL. contact@j-sampo.com
ホームページ城郭さんぽ <https://www.j-sampo.com/>